

もくじ

- 2 議会の流れ・12月定例会議案審議
- 6 一般質問
- 12 臨時会
- 14 議員研修会報告
- 15 常任委員会等の活動報告
- 16 ちょっと一言、議会の動きほか



表紙写真は花巻農業高等学校芸術部写真班による作品です。
※表紙写真の説明は3ページ下欄をご覧ください。

はなまき市議会だより

花の風

第74号

令和5年2月1日

12月定例会

議案審議

提案された21議案を可決

令和4年第4回花巻市議会定例会は12月2日から開会、12月15日までの14日間の日程で開かれました。12月5日から7日まで是一般質問に14人が登壇し、市政課題について質問したほか、12月8日には議案審議が行われました。

花巻市手数料条例の一部を改正する条例、花巻市いじめ問題対策連絡協議会等条例、令和4年度花巻市一般会計補正予算（第9号）など、提出された20議案を原案のとおり可決しました。

また、最終日の12月15日には、令和4年度花巻市一般会計補正予算（第10号）が追加提案され、原案のとおり可決しました。

主な可決議案や質疑は、次のとおりです。

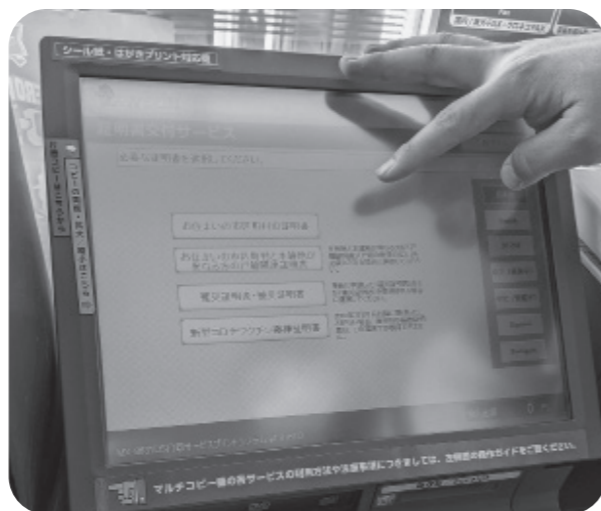
花巻市手数料条例の一部を改正する条例

可決

要旨…マイナンバーカードの普及促進、令和5年12月末をもって廃止となる証明書自動交付機の利用者を証明書コンビニ交付サービスに円滑に誘導することによる利用促進、窓口の混雑緩和を図るため、証明書コンビニ交付サービスの各種証明書発行手数料を減額しようとするもの。

質疑

- 質問**…コンビニで以前から利用できたが、その手数料はいくらか。また、利用者数は何人か。
答弁…コンビニ交付の証明書の手数料は、現在窓口と同額の300円となっている。それを100円引き下げようとするものである。利用者は令和3年度末で7,774件であり、全体の9.1%となっている。
- 質問**…マイナンバーカードの申請率および交付率を伺う。
答弁…申請率は令和4年11月30日現在で52.59%、そのうち交付率は43.9%となっている。



証明書コンビニ交付サービス

【表紙写真について】

「はなまき市議会だより」は、前号より市内高校の写真部が撮影した作品を表紙写真として掲載しています。今回の表紙写真は、花巻農業高等学校芸術部写真班による作品です。

(写真内容)

第45回全国高等学校総合文化祭 紀ノ国わかやま総文2021 写真部門(令和2年度県高等学校総合文化祭 写真部門高校写真展 最優秀賞)

タイトル:「Fantastic」

岩手県立花巻農業高等学校 芸術部写真班 3年 にさとおうか 似里桜嘉 さん

“議会”の流れ

花巻市議会の定例会は、年に4回(3月・6月・9月・12月)開催されます。

今回は、令和4年12月に開催された花巻市議会定例会(本会議)の流れをご紹介します。

※本会議とは、議員全員が議場に集まって議案などを審議し、議会の最終意思を決定する大切な会議です。

第1日
(12/2)

議案の提出、内容の説明など

■「議案」とは？

市長などから提案される「市のルール(条例)の制定・改正」や「市のお金の使い道(予算)」などの案件を「議案」といいます。議会がその内容をチェックすることを議案審議といい、提出された議案はすべて議会で審議をした上で議決され、市政に反映されます。

第4～6日
(12/5～7)

一般質問(P6～P11参照)

第7日
(12/8)

議案審議(P3～P5参照)

- ★第8日(12/9)、第11日(12/12)は常任委員会、議会改革推進会議を開催。(P15参照)
- ★第12日(12/13)は特別委員会を開催。

第14日
(12/15)

議案審議(追加提案)等

▶会議の様子はこちら！



令和4年度一般会計補正予算(第9号)

可決

要旨…イーハトーブ花巻応援寄附金の増額に伴う事業費の追加、公共施設等の燃料費および光熱水費の増額、職員人件費の整理等 15億 5,400万 6 千円を追加し、歳入歳出それぞれ総額 576億 3,525万 4 千円とするもの。

質疑

【観光情報発信事業】

- 質問…新花巻駅の発車メロディーの音源制作の委託先をどのようにして選ぶのか伺う。
- 答弁…曲は「星めぐりの歌」を考えている。ただし、上りと下りの2曲のバージョンが必要であり、駅のホームの長さで時間が決まる等、細かい部分があるのでJR東日本の関連会社を想定している。



質疑

【乳用子牛等出荷緊急支援事業】

- 質問…酪農家への補助 1 頭当たり6,300円の根拠について伺う。
- 答弁…子牛のミルク代、種付け代、受精証明、市場までの運賃等の合計を 1 頭当たり19,000円と見込んでおり、その3分の1程度を支援したいと考えている。

質疑

【花巻米生産緊急支援事業】

- 質問…花巻米で飼料用米への転換をした際に支援する制度について、専用品種に限るのか伺う。
- 答弁…専用品種に限らず、主食用米から飼料用米に作付転換した際に支援する。

質疑

【イーハトーブ花巻応援寄附金推進事業】

- 質問…ふるさと納税の補正後の歳出合計額はいくらか。
- 答弁…今回の補正後の歳出の合計事業費は27億5,100万円である。
- 質問…直近の応援寄附金の合計額はいくらか。
- 答弁…11月末までで合計額は20億8,500万円である。
- 質問…今年度のふるさと納税はどのくらいになると予想しているか。
- 答弁…11月末現在では去年よりも多くなっているが、12月が寄附が多い月であることから、今年も12月の動向により変わってくるため今後について予想はできない。



返礼品の一例「エーデルワイン」

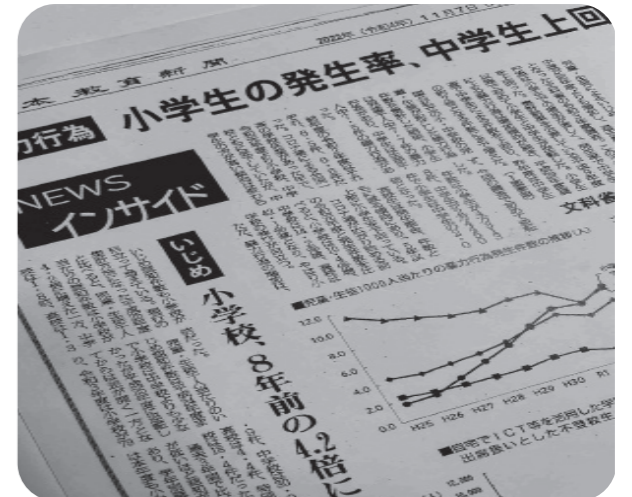
花巻市いじめ問題対策連絡協議会等条例

可決

要旨…いじめ防止対策推進法に規定する組織を設置しようとするもの。連絡協議会は、いじめの防止等に関する機関および団体の連携の推進に関し、必要な事項を協議するとともに、当該機関および団体相互の連絡調整を図るもの。

質疑

- 質問…平成26年に「花巻市いじめ防止等のための基本的な方針」を定め、平成27年には「いじめ問題対策連絡協議会」を設置しているが、改めて条例を定める背景について伺う。
- 答弁…連絡協議会については、現在に至るまで任意設置であり、要綱として定めていたが、今年度、重大事態と認められる案件が生じたことにより、調査委員会、再調査委員会の設置を想定してあらかじめ条例を定めることになった。
- 質問…令和3年度はいじめの認知件数を伺う。
- 答弁…小学校で222件、中学校で51件、計273件認知している。



引用：日本教育新聞 2022年11月7日 第6347号 3面

財産(土地)の取得に関し議決を求めることについて

可決

要旨…花南地区に新たな産業団地を整備するため用地を取得しようとするもの。

質疑

- 質問…今回対象となるB工区には、どれくらいの地権者がいるのか。また、この用地交渉の進捗状況と終了のめどについて伺う。
- 答弁…B工区の契約総数は55件で、それぞれの方々と契約を締結する予定である。このうち契約済みの件数は37件で、進捗率は65%ほどとなっている。年度内をめどに契約を締結することとしている。
- 質問…B工区には公園の整備計画も含まれている。産業団地の関係者のみならず、地域の方々に愛されるような公園にするためにも、地域住民の要望を取り入れていく必要があるのではないか。
- 答弁…産業団地整備に関しては随時地域の方々に説明を行っており、公園についてもアンケートをすでに実施している。アンケート結果を分析してどのような公園にしていくかの案を作り、地域の方々にフィードバックさせていただきたい。



産業団地計画が進む花南地区用地

一般質問

A 説明会の参加者は実数で225人。発言者は実数で81人であった。「旧総合花巻病院跡地が良い」とする意見は32人。「駅前のJR用地が良い」は18人であった。この説明会では病院跡地が多かったが、若い人は駅前を望む声が多く、説明会だけで判断できないと考えている。

A 病院跡地は、図書館でなくても、他の利用も考えられ、用地費がかからないということにはならない。費用対効果の面から、利用者が多いところに整備していくべきと考える。

Q

JR用地を取得するための交渉について市民説明会が開催されたが、市民の意見をどのように集約したか伺う。

新花巻図書館の整備



伊藤 盛幸 議員



Q

図書館整備に関係なく病院跡地は取得する約束がある。よって図書館の用地費はかからない。地方公共団体には最小の経費で最大の効果を挙げる責任がある。説明会を終えた今、建設場所は病院跡地に決める時期ではないか伺う。

Q

市街地活性化につながるように、駅東西を含めた構想について伺う。

JR花巻駅橋上化・東西自由通路の整備



あべ かずお 議員



Q

図書館用地をめぐるJRと市の用地交渉の内容について伺う。

新花巻図書館の整備

A

市は、建設場所についてJR用地に絞り込みはしていないが、令和3年4月に設置した新花巻図書館整備基本計画試案検討会議において委員が意見交換を行った際、建設候補地についてスポーツ用品店敷地が「良い」または「どちらかといえば良い」という意見が多かったことをJRに伝え、交渉していただいているかどうか確認したいと考えている。

◆ 一般質問とは
一般質問とは、議員が市政全般のことに關して、市長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来に対する方針などについて質問したり、報告、説明を求めることです。年4回の定例会のみで、臨時会ではできません。

◆ 質問時間は60分
花巻市議会では、制限時間60分以内で質問と答弁を行います。

◆ 事前通告
質問する議員には、前もって質問内容を記した事前通告書の提出を義務づけています。事前通告とするのは、発言の順序や発言時間を整理し、議員に発言の機会を平等に与えることを保障するとともに、議事の能率的運用を促進するためです。

※議会だよりに掲載している一般質問の質問と答弁は、質問議員本人が作成しています。

一般質問



12月定例会では、14人の議員が一般質問を行いました。

議会中継をスマホ・PCで視聴できます！

市ホームページにおいて本会議の様子を録画配信しています。質問議員の下にあるQRコードよりご覧いただけます。

【パソコンなどでの視聴は下記を検索】

花巻市議会 検索

令和4年第4回花巻市議会定例会 一般質問一覧（登壇順）	
伊藤 盛幸 議員 (はなまき市民クラブ)	①新花巻図書館の整備について ②全国瞬時警報システム（Jアラート）の発令に伴う行動計画について
阿部 一男 議員 (社民クラブ)	①農業問題について ②JR花巻駅橋上化・東西自由通路の整備について ③新花巻図書館の整備について
久保田彰孝 議員 (日本共産党花巻市議会議員団)	①国民健康保険税について ②インボイス制度について ③ごみ集積所について
小原 保信 議員 (明和会)	①笹間第二小学校の活用について ②農業振興について
小森田郁也 議員 (はなまき市民クラブ)	①奨学金返還補助制度について ②花巻市奨学金制度について
照井 明子 議員 (日本共産党花巻市議会議員団)	①JR花巻駅橋上化・東西自由通路の整備について ②スクールバスについて
伊藤 忠宏 議員 (明和会)	①大迫地域の道路環境の充実について ②有害鳥獣対策について ③遠隔診療について
鹿討 康弘 議員 (はなまき市民クラブ)	①SL銀河について ②新花巻図書館建設候補地について ③学校給食費無償化について ④小中学校における不登校について
櫻井 肇 議員 (日本共産党花巻市議会議員団)	①改正個人情報保護法について ②新花巻図書館の整備について
佐藤 現 議員 (はなまき市民クラブ)	①シルバー人材センターへの支援について ②教育環境の充実について
本館 憲一 議員 (はなまき市民クラブ)	①JR花巻駅橋上化・東西自由通路の整備について
似内 一弘 議員 (会派に所属しない)	①行政サービスの向上及び効率的な行政運営について ②新型コロナウイルス感染症対策について
佐々木精市 議員 (会派に所属しない)	①コミュニティ会議について ②人材育成について
菅原ゆかり 議員 (会派に所属しない)	①予期しない妊娠への支援について ②ひとり親世帯への支援について ③小中学校における児童生徒のてんかん発作時の対応について



久保田彰孝 議員

国保税

夫婦とも39歳以下、就労者1人、就学児2人、年収400万円のモデルケースでは、協会けんぽは年額20万2164円となるが、国保の場合の金額を伺う。また、国保税の減免について伺う。

Q

A 国保税の場合は、年額31万3500円と試算している。18歳未満の均等割を全額免除した場合、市の負担は1387万5千円と見込んでいる。ただし、国は特定の対象者に、あらかじめ画一的な基準を設けて免除を行うことは適切ではないとする見解を示している。

ごみ集積所の増設

地域全体の高齢化に伴い、ごみ集積所の増設を望む要望が出されている。市の対応について伺う。

Q

A 設置基準は原則としておおむね20世帯以上としているが、地域によって事情が異なる。事情を十分に聞き、必要性が高いと認められるものについて、運搬業務に支障がない範囲で設置を承認する。少子高齢化によって家庭からのごみ出しや集積所の管理に課題を抱えている事例が全国的に生じており、福祉関係の部署や関係機関と連携して取り組んでいく。

笹間第二小学校の活用

笹間第二小学校の跡地利用について、市独自の検討状況と地域住民等の利用、維持管理費の支援の有無について伺う。

Q

A 市の施策の推進のために活用していく構想は現時点では持っていない。地域からは、地元住民や西南中学校の部活動、スポーツ少年団の使用を優先し、空いている時間に花巻東高校の部活動等に使用させるなどの要望が出されており、今後地域と協議していく。正式に方針が決まるまでの間、普通財産として市が維持管理を行う。

農業振興

酪農家の状況は、子牛価格の下落や飼料の高騰が続く深刻であることから、支援策について伺う。

Q

A 市の事業として、乳用雄子牛等の生産および出荷経費の約3分の1相当の一头当たり6300円を補助する乳用子牛等出荷緊急支援事業に、163万8千円を12月定例会の補正予算として提案している。飼料購入支援については、9月定例会で補正予算措置した飼料購入緊急支援事業として、4月から9月までの購入分を申請受付している。

奨学金返還補助制度

UIJターン促進のため奨学金返還補助制度を拡充する考えはないか伺う。

Q

A 総務省の「奨学金を活用した若者の地方定着促進要綱」では大学等卒業後、当該市町村に居住する方やあらかじめ当該市町村に居住している方を対象に、市町村からの支出により奨学金返還を支援する制度が示されており、この制度を利用する場合、国から財政支援が得られる。市においても今後実施したいと考えている。

はなまき夢応援奨学金

はなまき夢応援奨学金を拡充する考えはないか伺う。

Q

A この制度は経済的事情により就学困難な学生の後押しをする経済的支援と、将来花巻市で活躍していただく人材の確保を目的としている。令和3年度の要件緩和により対象者数は増加しており、一定のニーズには対応しているが、認識しているが、家計の急変等に対応できるよう随時申し込みを可能にするなど見直しを図るよう検討していきたい。



こもりたふみや 小森田郁也 議員

JR花巻駅橋上化・東西自由通路の整備



あいこ 照井 議員

事業費35億円は、地元業者に発注されずJR指定業者のみ受注となる。本事業による地域経済への波及効果について伺う。

Q

A 整備は、鉄道敷地内の工事であり、鉄道軌道工事の資格を有するJR指定の業者しか受注ができない。他の駅の事業の例で、3割から4割が地元業者に下請け発注されていると聞いており、地元業者への受注機会に期待している。また、多くの建設作業員による宿泊や飲食などの経済波及効果も期待できる。

スクールバス



保育園や学校の送迎バスでの子どもの置き去り事故が各地で発生している。運行における安全管理体制を伺う。

Q

A 現在、運行管理マニュアル等で詳細に規定しているものはないが、他市における園児や小学生の置き去り事故発生後、運行業者に実施状況等聞き取りし、適切な対応を確認した。校長会議で安全管理について徹底を依頼し、利用児童には周囲に知らせる方法を伝えるなど、学校ごとに工夫して取り組んでいる。

大迫地域の道路環境の充実



ただひろ 伊藤 議員

市内中心部から大迫地域への交通アクセスが悪いと指摘される場面が多いが、今後バイパス道路の建設など予定にないか伺う。

Q

A 現在、市内中心部から大迫地域へのルートは、花巻空港駅前交差点、国道283号線、市道小舟渡矢沢線からの3つの代表的なルートがあり、各路線とも全て2車線を有し通行に支障はなく、県でも整備予定はないと伺っている。市道の整備は毎年300件以上の要望が各地域から出ており、市の財政的観点からも困難である。

有害鳥獣対策



有害鳥獣対策として電気柵を設置した圃場が被害を免れているが、平場における対策を伺う。

Q

A 有害鳥獣の生息頭数を減らす対策として花巻市鳥獣被害防止計画において目標を定め、さまざまなシステムを導入し対策を強化している。平成24年に花巻市鳥獣被害対策実施隊を組織し、国と市の交付金を活用して捕獲活動を実施している。有害獣捕獲の実施体制の強化によりニホンジカ、イノシシ共に令和3年度は令和2年度実績を上回っている。

運行終了予定のSL銀河



ひろし 鹿村 議員

県およびJR東日本釜石線の沿線自治体と運行継続に向けた取り組みを実施する考えはないか伺う。

Q

A 沿線自治体による意見交換会では、県や市町が経費を負担し運行継続を図るような意見は出なかったことから、当市としても運行終了はやむを得ないものと考えている。しかし、JR東日本ではSL銀河終了後も新たな観光列車「陽旅(ひなび)」などさまざまな観光列車の運行により、釜石線エリアの活性化に取り組みとのことである。

新花巻図書館の建設候補地



候補地が駅前に決まった場合、すでに購入が決定している旧総合花巻病院跡地は遊休市有地となり、維持費が発生するが、活用について伺う。

Q

A JR東日本との交渉が折り合わない場合、病院跡地への建設が有力になる。駅前に決まった場合についても、病院跡地利用について早急に活用を決定する必要があると考えていない。市民の意見を聴き、市の活性化のために民間活用も考えながら、あらゆる可能性を検討していく。



さくらい はじめ 議員



新花巻図書館の整備

Q

市民説明会における説明内容は、JR東日本所有の土地購入の是非を求める内容であったが、このような説明会の内容でよかったのか伺う。

A

市における図書館建設場所の絞り込みが必要とのJR東日本盛岡支社の意向であった。JR東日本との売買交渉に入るに当たり、市民の意向を確認する必要があるという観点からの市民説明会となった。そのことよって、新花巻図書館が花巻駅前に決まったということにはならない。

Q

市民説明会における建設候補地についての市民の反応は、必ずしも花巻駅前に偏重したものではないと受け止められるかどうか伺う。

A

建設候補地を、JR東日本所有のスポーツ用品店敷地に限っているものではない。スポーツ用品店敷地が良いという意見と、旧総合合花巻病院跡地が良いという意見があり、現時点では若い世代からスポーツ用品店敷地が良いという意見が多いことなどを鑑みると、旧総合合花巻病院跡地を建設場所と決めることは困難である。



さくらい はじめ 議員



シルバー人材センター

Q

定年延長等に伴いシルバー人材センターの会員が集まらないと聞いているが、市における会員数を増やすための支援について伺う。

A

シルバー人材センターの取り組みを紹介するため、毎年度行政区长を通じてチラシを世帯回覧している。さらにシルバー人材センターとの話し合いを通じて必要な対応を検討する。また、シルバー人材センターへの支援として国の補助金と同額の補助金を交付している。

Q

複式学級の現状と今後の見込みおよび石鳥谷地域における小中一貫校導入について伺う。

A

複式学級を有する学校は笹間第二小学校と新堀小学校の2校であり、今後は八重畑小学校でも可能性がある。小中一貫校導入の優先順位や判断基準は設けていないが、11月から石鳥谷地域の小学校PTAにおいて教育懇談会を開催しており、今後、保護者、学校、地域で学校統合や小中一貫校導入に理解をいたしたい場合に、総合的な観点から判断する。

JR花巻駅橋上化・東西自由通路の整備

Q

花巻駅橋上化と自由通路の整備だけでは駅周辺の活性化につながらないと考えるが、橋上化による駅周辺への効果について伺う。

A

花巻駅西側地域の市民の利便性を向上させる事業であり、民間活力ではなく、市にしかできない事業である。このことにより、民間活力の活性化につながっていくことが、花巻駅西側地域の維持、発展や、若い世代が住みやすいまちづくりへ向かうための一つの基盤となるものと考えている。

Q

事業の実施に向け、駅舎と自由通路のデザインコンセプトの検討およびJR東日本との事前協議をまもなく進めるとしているが、基本設計の予算を3月定例会に提案するのであれば、その前に事前協議を進めることは拙速と考えるが、市の考えを伺う。

A

事業を遅滞なく進めるため、令和5年度当初にJR東日本との基本協定締結に向けた協議を行いたいと考えている。また、実施設計からの補助金を受けるため、令和5年12月頃の都市再生整備計画策定に向けて作業を進めたいと考えている。



いたない かずひろ 議員



効率的な行政運営

Q

効率的な業務推進のためのテレワークの推進およびフリーアドレスの導入についての考えを伺う。

A

新型コロナウイルス感染症対策として、現在、全ての市職員が在宅勤務をすることのできる環境にあるが、窓口対応や電話での問い合わせなど住民との距離が近い業務が多いことなど、通常時の働き方として実施するには課題が多い。フリーアドレスの将来的な導入も含めて、今後検討していく。

新型コロナウイルス感染症対策

Q

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金における事業の検証と評価、次年度以降の取り組みについて伺う。

A

中小企業売上アップ応援事業や温泉宿泊施設等利用促進事業をはじめとした市内事業者の支援、子育て世帯、ひとり親世帯、就学援助世帯、大学生等をはじめとする市民生活の支援に大きな効果があった。次年度以降の交付金の動向は不透明だが、事業によっては一般財源の活用も図り実施する可能性がある。

コミュニティ会議

Q

コミュニティ会議への支援内容、抱えている課題、今後の支援の方向性について伺う。

A

平成19年度から地域づくり交付金を交付し、ハード事業、ソフト事業に活用いただいている。課題として役員の担い手不足、事業の固定化、住民の参画不足が挙げられる。地域における自主的なまちづくりを推進するためには、今後とも地域課題の解決に向けた持続的な取り組みが重要であり、地域づくり交付金について継続して交付していきたい。

人材育成

Q

各企業の人材育成への取り組みに対する市の支援内容、また個人のスキルアップ、資格習得に対する支援の有無について伺う。

A

花巻市企業競争力強化支援事業補助金のメニューの中に人材育成の項目を設けており、市内企業が外部機関による研修を従業員に受講させる費用等に対して、補助率2分の1以内、限度額15万円として交付している。個人への支援に関しては、市民のニーズを見定め、必要に応じて検討していきたい。

予期しない妊娠への支援

Q

支援について今後の取り組みを伺う。

A

思春期の子どもたちの現状を、行政や教育関係者が改めて理解することが必要であることから、県立中部病院の先生から指導をいただき、市内の保健師や中学校の教諭、養護教諭向けの思春期保健講演会を3月に開催する。令和5年度からは、中学生を対象とする講演会を定期的で開催し、命と性に関する正しい知識とこれからのライフスキルを身につけてもらう機会としたいく。

児童生徒のてんかん発作時の対応

Q

教職員等による口腔用液の投与体制について伺う。

A

当該校では事前に医師や保護者と連携し、研修等の実施やマニュアルの整備など体制を整えて対応していく必要がある。医師会等の指導をいただきながら、まずは養護教諭を中心に研修等を実施していく。また、発作が起きて初めて当該児童生徒がてんかんであることが分かった事例もない学校でも、てんかんについての理解といざというときの対応に備えていく。



もただて けんいち 議員



臨時会

令和4年第6回臨時会

11月15日に第6回臨時会が開かれました。電力・ガス・食料品等価格高騰対策への対応のため、価格高騰緊急支援給付金給付事業等の追加に伴う令和4年度花巻市一般会計補正予算(第8号)が可決されました。また、花巻市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例など4議案を可決しました。

◇電力・ガス・食料品等価格高騰対策補正予算概要◇

Table with 2 columns: 一般会計補正予算(第8号) and 可決. It lists 7 items such as '価格高騰緊急支援給付金給付事業' and '社会福祉施設等物価高騰対策事業' with their respective amounts.

◇花巻市一般職の給与に関する条例の一部を改正する条例

令和4年人事院勧告等を踏まえ、一般職職員の期末手当支給月数を改めようとするもの。

Q 質問

令和2年および令和3年の人事院引き下げ勧告の際には改正を行わなかったが、今回はどのような判断のもとに引き下げを行うのか。

A 答弁

12月定例会で月例給の引き上げを提案予定であり、期末手当を引き下げて実質的には職員の給与に影響はないと判断した。

Q 質問

ラスパイレス指数を見ると当市は県内14市の中で下位に位置付けられているが、どのように判断しているか。

A 答弁

月例給の引き上げにより、ラスパイレス指数は改善されると捉えている。

◆ラスパイレス指数：・国家公務員と地方公務員の給料を比較するときを使う統計上の指数。

◇令和4年度花巻市一般会計補正予算(第8号)

電力・ガス・食料品等価格高騰対策への対応のため、価格高騰緊急支援給付金給付事業等の追加に伴う歳入歳出予算の補正および繰越明許費の補正で、歳入歳出予算の総額に9億6539万9千円を追加するもの。

◎価格高騰緊急支援給付金給付事業

Q 質問

住民税非課税世帯のほかに、家計が急変した世帯とあるが、家計急変世帯とはどのような状況の世帯か。

A 答弁

令和4年1月から12月までの任意の1カ月で、失業などによりその1カ月分が住民税非課税世帯並みの収入になった方が家計急変世帯の対象となる。

Q 質問

家計急変世帯はどのように把握していくのか。



A 答弁

市では把握できないため、広報はなまきやホームページで周知を図り、該当者に申請もしくは相談いただくようにしている。

Q 質問

広報はなまきを見ない方、申請できなかった方についてはどのようにするのか。また、家計急変世帯はどれくらいと見込んでいるか。

A 答弁

さまざまな相談窓口があるため、周知していきたい。家計急変世帯は、予算として200世帯と見込んでいる。

◎社会福祉施設等物価高騰対策事業

Q 質問

施設当たりの支援金の上限額が、入所施設、通所施設、訪問系事業所で予算額が違うのはなぜか。

A 答弁

入所施設は24時間滞在するため電気料金も高騰し、通所施設は日中利用のため、利用時間ということから差をつけている。訪問系事業所は施設から利用者宅へ伺うことから、そのような部分で差をつけている。

Q 質問

それぞれの対象施設は何件か。

A 答弁

介護高齢者関係224件、障がいサービス関係88件、児童養護施設1件、救護施設1件、学童クラブを含む保育施設62件、産後ケア施設1件となっている。



元気いっぱい子どもたち「石鳥谷学童クラブ」

◎保育施設等物価高騰対策事業

Q 質問

給食費の支援は何月からか。

A 答弁

10月から3月までの6カ月分である。

Q 質問

令和5年度も支援を延長することはないか。

A 答弁

今後の状況によって検討している。



新たな議会運営として、タブレット端末を活用した研修、意見交換を行いました



実施した後、その評価とした判断基準について意見交換を行いました。また、「任期、議会改革として何に挑戦したいか？」についてをテーマに意見を出し合い、各テーブルでは議会報告会の充実や、議員報酬の見直し等について意見が交わされました。

議員研修会報告 議会力の向上を目指して！



早稲田大学マニフェスト研究所
佐藤 淳 先生

研修会は二部構成で行われ、第一部では「議会基本条例の理念に立ち戻ろう！」と題して講義が行われました。コロナ禍においても議会機能が低下しないように、オンライン等を使用した市民との対話や委員会の実施等について、他市の事例をもとに具体的な改革案が紹介されました。議会は行政の監視機能を果たすだけではなく、市民の声に耳を傾け、地域課題のみならず、教育・福祉・農業等のさまざまな市政課題を的確に捉え、市当局に対して政策提言を行うことも、重要な役割の一つとなっています。

令和4年10月20日、早稲田大学マニフェスト研究所の招聘研究員 佐藤淳先生を講師にお招きし、議会改革推進会議主催による花巻市議会議員研修会を開催しました。

ワークショップ後、議会基本条例に定められている「自由討議による合意形成」の進め方について検討。議会基本条例には、「合意形成に向けた自由討議を通じて議員相互間の議論を尽くすよう努めるものとする」と規定されています。今後、委員会での審査等を通じ、自由討議の充実に努めることとしました。

◆ワールドカフェ・・・
「カフェ」のようなリラックスした雰囲気の中で、少人数に分かれたテーブルで自由な対話をを行い、他のテーブルとメンバーを入れ替えて対話を行うことで、参加した全員の意見や知識を集めることができる対話手法

常任委員会等の活動報告

- ◆常任委員会・・・花巻市では3つの常任委員会を設置し、所管する事務の調査や請願などの審査をしています。
- ◆議会改革推進会議・・・市民の意思を市政に的確に反映させるため、議会改革に継続的に取り組むことを目的として設置し、議会改革に取り組んでいます。

議会改革推進会議	産業建設常任委員会	文教福祉常任委員会	総務常任委員会
◇12月12日(月) * 反問権について ◇1月16日(月) * 反問権について	◇12月12日(月) * 協議 「今後の取組について」 ◇1月24日(火) * 所管事務調査 「釜石線の利用状況と今後の取組について」	◇12月9日(金) * 協議 「花巻市法人立保育所協議会との懇談会の振り返りについて」	◇12月9日(金) * 請願審査 「消費税インボイス制度の実施延期を求めることについて」 ▽審査結果・・・継続審査

当市議会ではすでに、タブレット端末を個々の議員に導入しています。これを活用した新たな議会運営は、感染症や災害発生時に有効とされており、今後はタブレット端末を活用した市民との意見交換会や委員会の開催などを検討していきます。

第二部では、「議会基本条例について対話をしよう」と題し、各議員がテーブルを囲んで互いに意見を交わすワールドカフェ方式でワークショップを開催。議会基本条例の6つの条文について、適切に実施がなされているか否かについて自己評価を



- ◆第一部／講義「議会基本条例の理念に立ち戻ろう！」
- ◆第二部／ワールドカフェ方式によるワークショップ「議会基本条例について対話をしよう」



なかしま みつき
中島 光紀 さん
(花北青雲高校2年)

花巻市の未来へ ちょっと一言。



なすかわ ゆうこ
名須川 有子 さん
(双葉町)

安全な生活を送るために

花巻市には、自然の豊かさ、宮沢賢治、マルカンビル等、多くの魅力があります。その一方で、交通事故が起こるところを見たり、聞いたりもします。私が中学校に通っていた頃、友人が丁字路で交通事故に遭い、左手を骨折しました。そのことを私の祖父に話したところ、祖父は前からカーブミラーの設置を頼んでいた

らしく、設置される前に事故が起こりました。

私は、花巻市まちづくり総合計画のワークシヨップに参加した際、「安心、安全」を求める人が多く感じました。安全な生活を送るために、交通整理の強化と事故を未然に防ぐ迅速な対応をしていただけたら幸いです。

再生可能エネルギーの活用を

一人暮らしが大変になった母と同居するため、21年ぶりに花巻に戻って5年になります。今や若い頃には気付かなかった花巻の良さを再発見する日々です。自然の美しさ、空気の良いところ、混雑や人混み、交通渋滞と無縁なところなどなど。もちろんそれは、経済的にはあまり歓迎されないことでもあります。

とでもありません。が、経済発展を後回しにしても、次世代を思い、エネルギー政策を限りなく再生可能エネルギー活用シフトしていったほしいというのが私の期待することです。美しい環境、土壌を未来に残すために、ぜひ、エネルギー問題を政策の目玉に取り上げてほしいと思います。

議会の動き 11月～1月

- 11月4日 議会改革推進会議
- 10日 議会運営委員会
- 11日 岩手県市議会議長会議員研修会
- 15日 令和4年第6回臨時会、広聴特別委員会
- 29日 議会運営委員会
- 12月2日～15日 令和4年第4回定例会
- 2日 議会運営委員会、広報特別委員会、議員全員協議会
- 8日 議会運営委員会
- 9日 総務常任委員会、文教福祉常任委員会
- 12日 産業建設常任委員会、議会改革推進会議
- 13日 広聴特別委員会
- 15日 議会運営委員会、議員全員協議会
- 令和5年1月5日 広報特別委員会
- 13日 広報特別委員会
- 16日 議会改革推進会議
- 18日 議会運営委員会、広報特別委員会
- 23日 令和5年第1回臨時会
- 24日 産業建設常任委員会
- 27日 市政調査会

議会傍聴にぜひお越しを！！

【12月定例会】
本会議の傍聴に訪れた方の延べ人数 24人

【3月定例会】
2月24日（金）開会
詳しい日程は、議会事務局までお問い合わせいただくか市議会のホームページをご覧ください。
議会事務局 0198-41-3598（直通）

議会中継をスマホ・PCで視聴できます！

議会を傍聴に来られない方は、お持ちのスマートフォン・タブレットやパソコンからリアルタイム視聴ができるほか、録画配信もしています。
また、えふえむ花巻 FM One 78.7MHz では後日、録音した一般質問の音声を送っています。

【広報特別委員会】	
委員長	羽山るみ子
副委員長	小原 保信
委員	小森田 郁也
	鹿討 康弘
	及川 恒雄
	伊藤 忠宏
	佐々木 精市
	櫻井 肇
	阿部 一男